

11月28日(土)

番号	時間	会場	シンポジウム名	企画者	所属機関	登録番号
S-01	9:00~9:50	オンライン会場 2	児童相談所におけるネグレクト・心理的虐待のリスクアセスメント開発に向けて	山田 麻紗子	人間環境大学人間環境学部心理学科	S1004
S-02	10:00~10:50	オンライン会場 2	心理職が児童福祉司を経験することで見えてきたもの-これまでを振り返って次へ-	南 博貴	京都府宇治児童相談所京田辺支所	S1012
S-03	11:00~11:50	オンライン会場 2	社会的養護の子どもたちとのライフストーリーワーク -被虐待の子どもたちへの実施を考える-	才村 眞理	大阪ライフストーリー研究会	S1007
S-04	13:30~14:20	オンライン会場 2	児童相談所における児童心理司の役割を考える ~子どもの虹情報研修センターの研究から~	菅野 道英	そだちと臨床研究会	S1015
S-05	15:30~16:20	オンライン会場 2	ソフトとハードから考えるこれからの一時保護所	川本 出	広島県東部こども家庭センター	S1024
S-06	9:00~9:50	オンライン会場 3	児童相談所における人材育成の実態とこれから	信田 力哉	相模原市中央生活支援課	S1031
S-07	10:00~10:50	オンライン会場 3	「それなら、私が！」保護者へ寄り添う支援に手を挙げた学校が次々誕生した。一地域からの実践報告-	矢後 芳明	神奈川県中央児童相談所	S1032
S-08	11:00~11:50	オンライン会場 3	家族応援会議を使った緊急安全計画の実装化に向けて(実践・研修を中心に)	小林 美和	江戸川区	S1045
S-09	13:30~14:20	オンライン会場 3	Withコロナ時代における虐待対応現場でのデータ活用活用の提案:データとAIを現場でどう活用するか?	高岡 昂太	産業技術総合研究所 人工知能研究センター	S1048
S-10	15:30~16:20	オンライン会場 3	児童相談所が三機関協同面接の中で果たすべき役割とその課題	鈴木 浩之	立正大学	S1054
S-11	9:00~9:50	オンライン会場 4	産前・産後における母と子への予防的支援の展開 -母子生活支援施設の実践に焦点化した検討-	中島 尚美	大阪府立大学大学院生活科学研究科	S1010
S-12	10:00~10:50	オンライン会場 4	日本におけるケアラーバー調査(措置解除後実態把握調査)の具現化 -先行調査自治体からの示唆	永野 咲	武蔵野大学人間科学部	S1026
S-13	11:00~11:50	オンライン会場 4	社会的養護の当事者が考える当事者参画- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)があぶりだしたもの	相澤 仁	大分大学 福祉健康科学部	S1027
S-14	13:30~14:20	オンライン会場 4	「児童養護施設と児童相談所の連携の新たなあり方考える」-施設内「性的問題」の対応を巡って-	小木曾 宏	東京経営短期大学こども教育学科	S1029
S-15	15:30~16:20	オンライン会場 4	乳児院が取り組む産前産後母子支援事業	酒井 ひろ子	関西医科大学 看護学部	S1055
S-16	9:00~9:50	オンライン会場 5	「子育てとアディクション -何が必要?何が出来る?アディクションのある親とその子どものケア~」	森田 展彰	筑波大学 医学医療系	S1006
S-17	10:00~10:50	オンライン会場 5	子どもの権利保障のための体罰・虐待予防の効果的施策について	森 保道	NPO法人子どもすこやかサポートネット	S1021
S-18	11:00~11:50	オンライン会場 5	アタッチメントに基づく支援~関係機関・保護者・子どもそれぞれに対して~	服部 隆志	大阪府岸和田子ども家庭センター	S1034
S-19	13:30~14:20	オンライン会場 5	ペアレントングプログラム手法を活用した妊婦・乳幼児の母への継続的グループ支援の評価と課題	西村 真実子	石川県立看護大学看護学部看護学科	S1049
S-20	15:30~16:20	オンライン会場 5	18歳の壁を越えることの意味-途切れない支援を保障するために	加藤 曜子	流通科学大学	S1011
S-21	9:00~9:50	オンライン会場 6	子どものセルフアドボカシーを支援する「デザイン国語」レッスン ~5つの「きく」力を育む「クエストリスニング」~	伊藤 嘉余子	大阪府立大学 地域保健学域 教育福祉学類	S1040
S-22	10:00~10:50	オンライン会場 6	病院拠点型性暴力被害ワンストップ支援センターが担う子どもと被加害親等や周辺へのソーシャルアプローチ	佐藤 浩子	NPO法人千葉県暴力被害支援センターちさと	S1050
S-23	11:00~11:50	オンライン会場 6	社会的養護における子どもと養育者の心の通い合い:難しさと糸口	麻生 典子	神奈川大学人間科学部	S1008
S-24	13:30~14:20	オンライン会場 6	里親制度の理想と現実 -里親委託を伸展させるために必要なこと-	中嶋 一郎	早稲田大学里親研究会	S1016
S-25	15:30~16:20	オンライン会場 6	虐待防止・地域子育て支援としての里親ショートステイのしくみづくりについて	松崎 佳子	広島国際大学	S1023

11月29日(日)

番号	時間	会場	シンポジウム名	企画者	所属機関	登録番号
S-26	9:00~9:50	オンライン会場 2	法医学との連携による子ども虐待支援	佐藤 拓代	公益社団法人母子保健推進会議	S1020
S-27	10:00~10:50	オンライン会場 2	家族間力働きの「可視化」からDV・児童虐待への介入と支援・ケアを考える-児童相談所のアプローチを中心に-	増井 香名子	新見公立大学	S1018
S-28	11:00~11:50	オンライン会場 2	家族と支援者が協働するために-家族を交えた会議を活かすファシリテーション	久保 樹里	花園大学社会福祉学部	S1025
S-29	13:00~13:50	オンライン会場 2	児童相談所におけるスーパーバイザーとしての育ちをボトムアップで考える<児童福祉司SV編>	北谷 多樹子	堺市子ども相談所	S1028
S-30	14:00~14:50	オンライン会場 2	児童虐待通告窓口の一元的運用と区分対応システム(Differential Response)の可能性とこれからの展望	畠山 由佳子	神戸女子短期大学幼児教育学科	S1030
S-31	9:00~9:50	オンライン会場 3	アタッチメント理論で紡ぐ9年間の『性・生教育』 ~Trauma Informed education~	小野 太恵子	大阪市立生野南小学校	S1046
S-32	10:00~10:50	オンライン会場 3	チーム学校を形成するスクリーニングシステム(発見から支援まで)~AI システム構築の可能性~	山野 則子	大阪府立大学人間社会システム科学研究科	S1056
S-33	11:00~11:50	オンライン会場 3	臨床と研究の融合-脳科学的視点から子どもの発達を考える	水島 栄	獨協医科大学埼玉医療センター 子どものこころ診療センター	S1002
S-34	13:00~13:50	オンライン会場 3	自棄生活による子ども・家族への影響~医療機関での現状と看護師が行う支援を考える~	川口 めぐみ	大阪母子医療センター	S1053
S-35	14:00~14:50	オンライン会場 3	地域子ども家庭支援の新たなかたち~児童家庭支援センターによる市町村支援、里親支援の先駆的実践から~	橋本 達昌	全国児童家庭支援センター協議会	S1001
S-36	9:00~9:50	オンライン会場 4	協同面接のその先へ	根ヶ山 裕子	名古屋市西部児童相談所	S1013
S-37	10:00~10:50	オンライン会場 4	多胎家庭の虐待未然防止について ~地域で多胎家庭を孤立させない取り組みについて考える~	布施 晴美	十文字学園女子大学教育人文学部心理学科	S1037
S-38	11:00~11:50	オンライン会場 4	夫婦関係のズレから考える児童虐待予防-ズレの修正プログラム・産前からの予防プログラム-	柴田 俊一	常葉大学健康プロデュース学部こども健康学科	S1041
S-39	13:00~13:50	オンライン会場 4	札幌児童死亡事例が遺したもの	鈴木 秀洋	日本大学危機管理学部	S1042
S-40	14:00~14:50	オンライン会場 4	虐待予防としての居場所の働き	村上 靖彦	大阪大学人間科学研究科	S1003
S-42	10:00~10:50	オンライン会場 5	市区町村子ども家庭相談実践事例に見られる取り組みのヒント	川松 亮	明星大学人文学部福祉実践学科	S1047
S-43	11:00~11:50	オンライン会場 5	虐待防止に関わる児童相談所業務の民間団体への委託~その可能性と課題~	明橋 大二	NPO法人子どもの権利支援センターぱれっと	S1009
S-44	13:00~13:50	オンライン会場 5	誰のニーズによる親子関係再構築(家族再統合)か再構築支援における子ども・親・支援者のニーズを考える	宮口 智恵	特定非営利活動法人チャイルド・リソース・センター	S1017
S-45	14:00~14:50	オンライン会場 5	新型コロナ禍の家庭内の3密への対応で虐待未然防止 地域の様々な取り組みの現状とこれから	松岡 典子	特定非営利活動法人MCサポートセンターみつみえ	S1033
S-46	9:00~9:50	オンライン会場 6	被虐待乳幼児の精神病理に対する3軸評価法CAT-Pの開発:第1報-開発目的、内容、準備的有用性-	青木 豊	目白大学人間学部子ども学科	S1005
S-47	10:00~10:50	オンライン会場 6	児童家庭福祉領域におけるスーパーバイザーのあり方と育成について	増沢 藤林 高 武史	子どもの虹情報研修センター 福岡市児童相談所	S1022
S-48	11:00~11:50	オンライン会場 6	犬を用いた子どもの証言を支援する試み~司法での付添犬活動の普及に向けて~	丸山 洋子	名古屋市中央児童相談所	S1036
S-49	13:00~13:50	オンライン会場 6	予期せぬ妊娠への母子保健と児童福祉からのアプローチ	赤尾 さく美	一般社団法人全国妊娠SOSネットワーク	S1038
S-50	14:00~14:50	オンライン会場 6	社会的養育経験者へのアフターケア標準化に向けた実践と課題	安井 飛鳥	アフターケア事業全国ネットワークえんじゅ	S1039
S-51	15:00~15:50	オンライン会場 6	社会的養護をボトムアップで組み立てることと理念	佐藤 桃子	鳥根大学人間科学部	S1044